

## 2023年1月7日役員会議事録

日時：2023年1月7日（土） 14：00～16：30 役員会  
16：40～17：30 新年会

形式：Zoomによるオンライン ホスト：辻

### 1. 参加者：21名(敬称略) 委任状：7名

石川綾子、伊東之浩、櫻井芳寛、柴田彰弘、東海林修、迫 一美、高崎直子、高橋伸和、竹原 貢、田中清治、塚田光博、辻 昭彦、露久保孝一、中田幹雄、服部安恵、福里清信、宮坂きよ子、吉浜健二、前川泰雄、丸尾勝彦、広瀬富子（記）

### 2. 会議内容

（司会・議長：辻昭彦総務部長）

まず竹原会長より以下の挨拶があった。

楽しい三田会は自分が楽しいと思う体験をしなければ楽しくないし、参加できない方には参加の機会を差し上げて参加して頂く、神奈川通信三田会はオンラインと対面を上手に使いコロナと共生したい。今日の活動計画は初めての役員も参加頂いています。一年間よろしくお祈りします。

本日は第一部：役員会、第二部：新年会の予定。

総会で説明された「2023年度の各部の活動計画」を確定し、1月28日の発送に繋げたい。発送内容は次のようになります。

- ・活動計画等送付案内、2023年度活動計画、2023年度役員・顧問、
- ・同好会PR資料、新ホームページとパスワードのお知らせ、年会費振込み票（対象者）

### 1. 2023年度活動計画案の打合せ

まず、神奈川通信三田会全体の一年間の活動計画の概要説明があった。次に各部より説明を行った。

#### （1）2023年度 総務部活動計画（案）・・・ 副会長・総務部長 辻 昭彦

- ・01月07日（土）役員会活動計画打合せ・懇親会（オンライン 14:00～）
- ・01月28日（土）活動計画等発送作業（かながわ県民センター 13:00～）
- ・05月13日（土）会報第50号春号発送作業（県民センター13:00～）
- ・09月09日（土）話題提供（オンライン）講師：薩野京子 演題：「終活について」（仮題）
- ・10月04日（水）予備役員会（オンライン 19:00～）

- ・ 10月11日(水) 役員会 (オンライン 19:00～)
- ・ 10月21日(土) 総会案内・会報第50号秋号発送 (県民センター13:00～)
- ・ 11月11日(土) 2023年度総会・記念講演会
  - ・ 場所：日吉キャンパスまたはオンライン(13:00～)
  - ・ 記念講演会：講師：未定 ・ 演題：未定

なお、9月09日(土)のオンライン話題提供は、講師予定の薩野京子様と連絡して講師の引き受けに関して承諾を得ています。

## (2) 広報部の活動計画案・・・・・・・・田中情報システム部長

- ・ 今期は副部長として服部さん、露久保さんが加わり、3名体制となる。
- ・ 新会員を増やすべく情報発信をします。新メンバーの顔合わせを図り、「日吉の杜」50号の記念号を作っていきたい。
- ・ 記念誌のアンケートをやりましたのでそれを活用する。外部に対する情報発信も、予算内で継続する。

## (3) 渉外部活動計画(案)・・・・・・・・副会長・渉外部長 塚田 光博

1. ユニコン賞推薦候補者の面談(1月上旬) → 三月卒業者が難しくなりこの面談はなくなりました、
2. 2023年度新塾員卒論発表会と懇親会
  - ・ 日時：2023年6月10日(土)あるいは24日(土)13時～17時
  - ・ 開催方法：オンライン
  - ・ 発表者：2022年度新塾員4名程度 ※2021年度以前の卒業生も発表者の対象とする。→発表者は4名(新塾員含め)研修会によって日時を決めます。

## (3) 情報システム活動計画案・・・・・・・・情報システム部長 福里清信

### 1) HPの活用方法について

- ・ HP上に多くを載せ活用する。HPをハブとして神奈川通信三田会を活性化するのが大きなテーマ。会員を参加型にするのが重要。
- ・ 同好会については新規申請書も作成した。写真は個人情報保護法の関係でどのようなものを載せるか。提案があれば載せて行く。
- ・ 三田会便りは都度載せHPにアップする。

### 2) 掲示板について

- ・ 重要なのは会員掲示板と会員専用ページで掲示板は活用されていない。会員が何でも書けるようにしたいが誹謗中傷も(あれば)管理が必要。昔の掲示板をどうするか考え新掲示板を活用したい。

- ・掲示板は登録が必要なのでそれをレクチャーする。双方向の参加型の三田会にすることを模索。
- ・写真・動画はクリックすれば見られる。役員用では議事録・資料。予算案をアップする。

### 3) Zoom の共同利用について

契約費用：2.2 万円/年。カレンダー上で zoom の予定が見られる。

### 4) その他

- ・HP を活用し神奈川通信三田会を盛り上げる。要望に応じて変更し運用し成長させる。旧 HP の扱いは「全国通信三田会と共通なのでそれをいじって影響を及ぼすことがないように」と中澤さんから言われている。1/9 に高橋豊さんからレクチャーを受ける。

## (4) 企画部活動計画 (案) 副会長・企画部長 迫 一美

1. 慶早レガッタ・慶早通教OB交流会
  - (1) 日時 4 月 16 日 (日) 11:30~14:00 (予定)
  - (2) 場所 浅草「神谷バー」2階
2. 地域三田会との国内研修・交流会 別途計画
3. 海外研修 当面中止
4. 慶應連合三田会大会たまり場交流会
  - (1) 日時 10 月 15 日 (日) 9:00~(場所確保 5:30~)(予定)
  - (2) 場所 日吉キャンパスの一角
5. 秋の慶早戦応援と慶早通教OB交流会
  - (1) 日時 10 月 28 日 (土) (予定)
  - (2) 場所 ・慶早戦応援 神宮球場 13:00~  
・慶早通教OB交流会 ビアレストランライオン銀座七丁目店 17:00~
6. 忘年会
  - (1) 日時 12 月 9 日 (土) 14:00~16:00
  - (2) 場所 日吉キャンパス (予定)

迫部長より以下の説明があった。昨年は記念誌を三田会の総力を挙げて発行することができた。

伊東さん丸尾さんが慶早担当部長となり、石川さんが入られた。慶早レガッタ 4 月 16 日に正式に決まった。

6 月の地域三田会との国内研修・交流会予定ですが、10 日 24 日のどちらかに塚田さん (卒論発表) 決めて下さい。28 日の活動計画案内に入れましょう。

海外研修は当面中止です。連合三田会は、今年はライブと思う。忘年会は日吉キャンパスで開催したい。新しいイベントも企画したい。

## (5) 塾員部活動計画案 (1) . . . . . 副会長・塾員部長 宮坂きよ子

1. 会員名簿管理のため、通年において、入会者、住所・電話番号・メールアドレス変

更などの受付をするほか、会費振込の状況をゆうちょ銀行から受け、入会者 および継続者の把握、住所・電話番号・メールアドレス変更などの情報を得る ように努め、正確な名簿管理に努力する。また、入会希望者には、入会手続きの説明を行い、資料の送付、退会希望者との交渉、宛先不明者の検索などを行い、会員の掌握を図る。新たな増員方法を全員の皆様に考えていただき、増員キャンペーンをしたい。

2. 新たな同好会設立や既存の同好会の継続援助、講師への謝礼配布を行う。
3. 「神奈川通信三田会だより」を発行し、メールによる情報提供を行う。

- ・ 会員名簿を使い易くし運用することを話しあっています。それは櫻井、宮坂、会長が持っていた。経理も何らかの形で持っていると聞いている。広報畑中さん、塾員部は中田さんが引き継ぐ予定。第一回の会議を終え近く2回目を行う。
- ・ 本日の会員数ですが、会報発行者：そこには国会図書館2地域三田会など50、正会員289名プラス1、一般会員は67名で、9月卒業生（20名）が追加される。
- ・ 新たな同好会については引き継いだ中田部長が話します。
- ・ 三田会便りを送付している会員個人が発信できるMLも作るという要望がきている。

#### ・ 塾員部活動計画案（2）・・・・・・・・・・中田塾員部部長

- ・ 28日の活動計画発送時に同好会PR資料を入れる。
- ・ 慶應義塾は卒業してからのの方が楽しいと聞きます。正にこれを体現しているのが同好会です。是非参加して下さい。ただ参加するだけでなく創ることもできると。「参加しますか創りますか」と呼びかける。
- ・ 資料には、現在の同好会が七つあり文面と説明をつける。50年史で各講師が書かれたことを書いています。
- ・ 八つ目に「次に貴方が創る同好会ですよ」と呼びかけています。条件は「日吉の杜」、HPにありますとURL、QRコードも載せた。
- ・ 取り敢えずやることはPRです。HPに各月の同好会の活動予定を載せ更新する方向で進めています。
- ・ 体験参加という言葉をはっきり申し上げて皆さんに薦めていきます。
- ・ 写真コーナーに各同好会の活動の様子を載せたいと考えている。これらで会員の増加を図る。本年度新たに二つの同好会を目指しています。

#### ○会報50周年記念誌の発行についての質疑応答

竹原：一番目ですが広報部長から5月の会報50周年記念ですと、18ページ3万円で組まれています。24ページを考えていると田中さんから言われた。ページ数を増やすことに皆さんの合意を頂きたい。

田中：従来通りだと去年は10万円で、デジタル化すると同じ部数で16ページ3万円、24ページにすると5万2千円です。今期の会報発送日の予算費は7万円あり、50年史はレターパックで出したのでそれは（既に）組み込まれている。

竹原：繰越金は10万円弱です。寄付は3万円予定でしたが、寄付は23万円位積みあが

っているのでは。会報50号を24ページで5万2千円で発行することに皆さんご賛同いただけますか？

宮坂：50年なので特別な発行をして欲しいです。

福里：宮坂さん会費のみの集計では。

宮坂：寄付も入っています。

竹原：特集の会報発行に皆さんの合意を図って下さい。

辻：23年度の行事計画の時に確認を取りましょう

#### ○ユニコン賞に関する質疑応答

竹原：次に塚田さんに提案ですが、横浜慶友会からユニコン賞の候補者がいないといいますが、塚田さん1月に湘南慶友会の小関さんと面談しては。

塚田：湘南慶友会は全国通信三田会の推薦なので、神奈川通信三田会の面接を受けてはな

いです。母親学生会の方も確認してみます。

前川：横浜の迫田さんという横浜の人が母親学生会の会長です。

塚田：杉山さんが母親学生会の元会長ですのでそこから聞きます。

竹原さん卒論発表会は6月24日に決めたいです→迫さんこの件確認

教室使用は5月からです6月から講師派遣ですが、リアルで宴会をやるとなると企画部で手伝ってもらえるとありがたい。→迫さんから若い伊東さんとかいます。全国のユニコン賞は全国の田沼さんです。

#### ○2023年度の役員顧問人事の提案

竹原会長より、新たに役員として、榎卓（まきたかし）さんは慶應との繋がりが深い

ため、慶早担当部の副部長にする推薦があった。

議長より、2023年度の活動計画、会報50周年記念号・予算、人事提案について拍手で決をとった。過半数の方の賛成があり、これらはすべて可決しました。

#### ○新HPについて・・・・・・・・・・福里情報システム部長

・会員パスワードのお知らせはA4半ページを送ります

・50周年記念誌のアンケート結果

広報の依頼で昨年アンケートをしました。対象者200として返信は43件で25%以下、グーグルフォームで六問の質問をした。期待以上が70%、読んだかについて92%が読んでいる。コンテンツでは会員の寄稿文のページが一番読まれていた。回答者のほぼ全員が投稿していた。記念誌は多くの方に喜ばれ皆さんの苦労は報われたと思われる。

・半年先にHPの扱い方を進める上でアンケートをとり、会員と年代の比率を知りたい

#### ○月例役員会について

・第1回の月例連絡会は、福里さんが新HPについて説明、田中さんから個人情報保護法について説明があった。月例は毎月第三水曜で1月は18日ですが、第三水曜を

定着させ、個人情報法を勉強したい。

- ・なお、書記（議事録作成）は持ち回りとなる。

### ○1月28日（土）の発送作業参加者

辻、櫻井さん（宛名印刷封筒持参）、竹原さん、広瀬さん、田中さん、迫さん、前川さん

### ○会員増員の具体的方法について

- ・一案提案をしたらどうか。
- ・一般会員を正会員にすることですね。
- ・20名の9月卒業生は、メールアドレスはなく名前と住所しかわからない。
- ・東海林徹さんが塾員部長の時は、「卒業おめでとうございます」の案内状を出し、神奈川県通信三田会として卒業祝賀会（歓迎会）をした。
- ・卒論発表会の時、新塾員歓迎会があり入会した。
- ・発表した人は全員入会したが、それ以外の卒業した人が来ることはない。人の顔を見たら誘い易い。新卒業者をお祝いし呼び寄せることがなくなった。
- ・卒論がキーワードになると思う。慶應の通信を卒業したとなると、如何に努力した卒論をなしたかが、共通項になる。極端な話ですが学部別研究会で会員全員の卒論のテーマを集めたり、学術的研究座談会をやるとか向学心を受け入れることを思想的にやってみては。原動力になる、

### ○参加者の意見等

広瀬：卒業生にファカルティラウンジでお食事会（2000円程）をして頂きよかったら入会してもらおうアプローチはどうか

櫻井：封筒の印刷について現在の方法について複雑な点もあるので協力したい。

高崎：久しぶりに参加してよかったです。会員が増えるのは難しいですが続くといいと思う。

伊東：協力できることを一生懸命考えて参加します

露久保：広報部としては田中部長の説明に基づき動く

例えば三味線が三人同じ趣味でも三人が知り合って申請するというのは難しいのでそれを支援して結び付けたらいいと思う

服部：会員を増やすのは身近なところで声をかけるしか浮かばない。50周年記念誌は最初のご挨拶を読むと驚くこと事が多かった。やれるところで協力する。

石川：現役で仕事をしながら行事に参加するのは大変です。

今後について会員の方が能力を持ち活躍してきているので会員の方のお話を聞く機会があればいいです。

丸尾：茨木水戸の在住ですが今まで以上にZoomだと参加できる。卒論発表会で入会したのでそれは契機になる。柴田さんの貢献に合わせ慶早部の活動をすすめたい。早慶のOBが集まって水戸で盛り上がった。早慶の交流会会員の盛り上げを図っていきたい

柴田：丸尾さんと協力して早慶交流会盛り上げて行きます。

高橋：同好会を誘って会員にする方法がいいのでは

田中：新塾員の名簿の活用方法はハガキしかない。子供の出身の早稲田大学は卒業後10年で

案内が来ている。今までHPはアップされて来なかった。10年後でも入る人がいます。

吉浜顧問：明けておめでとうございます。

- ・いい伝統は残してやって行ってほしい。
- ・楽しくなければ三田会ではありません。
- ・可能な限り対面も増やして行ったら良い。
- ・会報を配るとかは基本的な行事、一つ一つ行事なので参加してほしい。
- ・全国通信三田会の副会長をやっていますが神奈川で問題になっていることは既に地方では起こっていて三田会の存続に苦労している。
- ・神川と東京で6割、愛知と大阪を加え8割です。残り2割が40数都道府県です。
- ・神奈川の会員の掘り起こしはぜひやってほしい。
- ・既存の会員の掘り起こしは人間関係です。皆様のご活躍を期待しております。
- ・会長が変わりバトンタッチされ、若い人に出て欲しい。塾員部、広報部、経理部は核になる非常に重要なセクションです。情報システムはバックアップです。福里さんはよくへりくだってやってくれています。神奈川が変わることに怖がらず堂々と変わり前進していきます。

以上